

平成 22 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	電磁メタマテリアル
領域代表者	萩行 正憲（大阪大学・レーザーエネルギー学研究中心・教授）
研究期間	平成 22 年度～平成 26 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、電磁波の波長よりも小さな構造(サブ波長構造)を利用し、負の屈折率をはじめとした異常な電磁応答を実現する人工構造物=電磁メタマテリアルについて、マイクロ波から光波までの電磁波領域にわたり、新概念の創出、設計手法・数値計算・作製技術の開発、新奇物理現象の解明に取り組み、メタマテリアルの新分野の確立を目指すものである。本研究領域の特徴として、電磁波から光にわたる領域について総合的に研究推進を狙う点に特に意義が認められる。また、研究計画・組織について、我が国においてユニークな研究を行ってきた研究者を配置し、無線工学から量子光学、光物性、理論と実験といった分野の異なる研究者を適切に配置しており、今後の画期的な進展が期待される。</p>